

八重山語波照間島方言の諸特徴

金田章宏（千葉大学）

1. はじめに

コロナ禍の状況下ではあったが、話者の方のご協力のもと、2年度目も臨地調査をする機会を得てさまざまな言語現象を確認することができた。ここではそのなかで特徴的と思われる文法現象について報告する。

名詞の与格相当の格語形が多くみられること、名詞の複数形がきわめて多様であること等については文化庁 2019 年度報告書に書いた。また、存在動詞、複合格についてもそこで少し触れた。

与格相当の格語形以外の格語形に関しては、本冊の別稿でその概略についてのべる。また、複合格については本稿で用例を追加した。

本稿では麻生（2020）も参考にしながら、八重山語、さらにはおなじ竹富町内の島じまのなかでも特徴的とみられる現象についてとりあげたい。

▽本稿の表記について

・母音の無声化を！でしめす。アクセントとイントネーションを区別せずに、上昇を[で、下降を]でしめす。また、二重母音を<>でしめす。

ke:]ru p!itu mo:[nu]=d<o[a>. こんな人はいないよ。

・撥音を N で、促音を q でしめす。促音は半拍程度であらわれることが多いが、それを区別しない。

maN]taba[rī=bag<ia> buq]taN. さっきまでは いた。

・琉球諸語にみられる強調辞 du は撥音 N のあとでは du で、母音のあとでは ru であらわれる。

▽話者について

この資料に使用したデータの話者は南集落の阿利盛八（アリ セイハチ）氏(1934.1.20 生 M)である。

2. 有生性

この方言には、人か動物（あわせて生きもの）かモノか、という有生性の違いで語形や語彙が異なる現象がいくつかみられる。この違いのタイプは、人：人以外、生きもの：モノ、というのが基本的である。

2. 1 様態表現

様態表現には～ta egu 形と～gi[sja]sjadaru 形の2形式がおもに使用される。

1. unu uq[tama:] naguNta [egu. あの子は (いまにも) 泣きそうだ。
snuNta e[gu. (魚がいまにも) 死にそうだ。
2. unu uq[tama:] nagigi[sja]sjadaru. あの子は (いまにも) 泣きそうだ。
s!inigi[sja]sjado[wa. 死にそうだ。魚を見て。
3. kj<oa> ami [ffigisja]sjadaru. きょうは雨が降りそうだ。

このうち、例1の～ta egu 形は人や動物の様態にしか使用されないが、～gisjasjadaru 形は例2、例3のように現象などにも使用可能である。

はじめに～gisjasjadaru 形の例をあげておく。

nu[du:] k!a!ra: s!inigi[sja]sjadaru. (私は) 喉が渴いて死にそうだ。
manab<ia>:] nudu=[nu kabaqki] s!inigi[sja]sjadaqtaru. (私は) さっきは喉が渴いて死にそうだった。
kj<oa> ami [ffigisja]sjadaru. きょうは雨が降りそうだ。
ki: to:rigi[sja]sjaha[daru. 木が倒れそうだ。
k!unu f[k<ua> ko:rigisja]sjahadaru. この石垣は壊れそうだ。崩れそうだ。

動詞では、～ta egu 形は終止非過去形に、～gi[sja]sjadaru 形は中止形に接続する。

～ta egu 形は人など生きものの～しそうな状態＝様態をあらわす。動詞では動的な様態をあらわし、形容詞では静的な様態をあらわす。つぎのそれぞれははじめの例の=ru は、おおくの琉球諸語で du であらわれる強調辞である。

・動詞

nuN[da]ra suNta=ru e[gu. (あの人は) なにかしようとしている。
nuN[da]ra hoNta e[gu. (あの人は) なにか食べようとしている。
nuN[da]ra nu[muN]ta e[gu. (あの人は) なにか飲もうとしている。飲みそうだ。
unu p!it<ua> huni=[naga] nuburuNta egu. あの子は船に乗ろうとしている。[ni]
unu uq[tama:] naguNta [egu. あの子は泣きそうだ。
s!ipari] suNta e[gu. (この子ども) おしっこをしたがっている。
t!upuNta e[gu. (鳥がいまにも) 飛びそうだ。

・形容詞

k!unu uq[tama:] p!itu go[haq]ta=ru e[gu].この子は人を怖そうにしている。こわがっている。
 s!ikarasjahaq]ta e[gu]. (この子ども) さびしそうだ。
 nufta[haq]ta e[gu]. (あの人は) 眠そうだ。
 s!anisja[haq]ta e[go]wa. (この子ども) 楽しそうだ。

egu は動詞型の語形変化をするとみられるが、いまのところ活用形に多様性はあまりみられない。

つぎの例は～ta ではなく～te であるが、前半2例はあと要素が ego:になっていて、後半2例は egu のあとに終助辞的な要素がついている。

unu p!i]tu [hoN]te e[go:].あの人、食べようとしている。
 p!akuN]te e[go:].吐こうとしている。
 p!akuN]te e[gu]=du[ra].吐こうとしている。
 p!akuN]te e[gu]=d<o[a>.吐こうとしている。

疑問詞疑問文では～ta e[giwa]:がみられた。

nu:] suNta e[gi=wa]:. (あなた) なにをしようとしてるの?
 da: [nu:] suNta=ru e[gi=wa]:.あなたなにをしようとしてるの?
 nu:] hoNta=ru e[gi=wa]:. (あなた) なにを食べようとしてるの?

過去形では～ta e[guqta(ru)]などがみられた。

snu=]a [snuN]ta e[guqtaru].きのうは (この魚) 死にそうだった。
 snu=a nuN[da]ra hoNta e[guqta]=d<o[a>.きのうはなにか食べようとしていたよ。
 da: [nu:] suNta=ru e[guqtara]:? あなたは (あのとき) なにをしようとしていたの?

様態表現にはこのほかにもいくつかの形式がみられるが、別稿にゆずる。

2. 2 存在動詞の bo:

生きものの存在をあらわす動詞は、du 強調辞がない場合は終止語形が buN である。du 強調辞をとまなうと連体形相当の buru/bu:になるが、このほかに bo:もあらわれる。buru/bu:はすべての生きものに使用可能であるが、bo:にはある種の制限がみられる。

人名詞では buru/bu:/bo:のすべてが使用できる。

sjamaN=du] buru./bu:./bo:. (あそこに) お兄さんがいる。
ta]N[da]ra=N=du bo:. だれかがいる。
ici]=N mo:=[ru] bo:. いつもここにいる。
unu p!itu=a [ici]=N na=[ru] bu:./bo:. あの人はいつもここにいる。

ネコや鳥など比較的大きな動物でもすべてが使用できる。しかし、bo:の使用に関しては、話者が少し考える場合もあって、人名詞ほどの許容度はない可能性がある。

]maju=N=du buru./bu:. あ、ネコがいる。
hana: t!u!ri=N=du] buru./bu:./bo:. あ、鳥がいる。
ujaNcju=N=du] buru./bu:./bo:. あ、ネズミがいる。

虫などの小型の動物のばあい、これまでのところ「ゴキブリ」のような具体名詞では bo:の使用が可能なのだが、「虫」のように具体性がない場合は使用できないようだ。

k!amosi=N=du] buru./bu:./bo:. あ、ゴキブリがいる。
musi=N=du] buru./bu:. あ、虫がいる。×bo:.
nuN[da]ra=N=du bu:. なにか(虫みたいなの)がいる。×bo:.

また、連体形にも bo:は使用されない。

hana] bu: p!itu ta[:]ja? あそこにいる人はだれ? ×bo:

2. 3 対格の ba

波照間島方言の名詞の対格は基本的にハダカ形であらわされる。

uq[tama:] so: N[guN]=d<o[a>. 子どもを連れて行くよ。
unu p!itu] mi[ri=ba. この人を見ろ。
inu skanahja]N. イヌを飼っている。
mu[nu] he=ba. ご飯を食べろ。
uri muqci [ku:. あれを持ってこい。

わずかだが、ba 形の使用もみられる。

hi=nagi skanahjaru maju=N=du ju:=ba hjataN. 家で飼っているネコが魚を食べた。

hi=na buci skanahjaru maju=N=du ju:=ba hjataN.家で飼っているネコが魚を食べた。(石垣市在住の島村修氏(北集落出身 1926 生)による。)

対格名詞を複数ならべるとき、ならべる前要素は **qtu** 形になるが、ならべるさいごの名詞の語形にはいくつかのパターンがある。

1. ならべるさいごの名詞をハダカ形にする。

maju=qtu [inu skanahja]ru.ネコとイヌを飼っている。

ï:qtu] paN heba.ご飯とパンを食べろ。

2. ならべるさいごの名詞にも並立助辞 **qtu** を使用する。

k!unu ju=qtu k!unu ju=qtu] ko:N.この魚とこの魚とを買おう。意志

maju=qtu [inu=qtu skanahja]ru.ネコとイヌとを飼っている。

3. ならべるさいごの名詞を **ba** 形にする。

k!uri=qtu k!uri=ba mucu Ngi=]ba.これとこれを持っていけ。

k!unu ju=qtu k!unu ju:=ba] ko:N.この魚とこの魚を買おう。意志

maju=qtu [inu=ba skanahja]ru.ネコとイヌを飼っている。

ï:=qtu] paN=ba heba.ご飯とパンを食べろ。

対格の **ba** 形は単独では使用されにくいようで、おもにならべの構文に使用される。ただし、人名詞には **ba** 形は使用されない。

sju:ic!i=qtu kajoko] sori [ku:.シュウイチとカヨ子を連れてこい。

このように、対格の **ba** 形は、これまで確認した限り、

1. 対格のならべのさいごの名詞にあらわれやすいが、任意である。
2. 人名詞には使用されない。

という条件で使用される。¹

なお、**ba** 形について、麻生 (2020) ではつぎのように書いている。

¹ 2021年2月14日の報告会において、白田理人氏より、なんらかの理由で対格名詞であることを明示する必要があるときにあらわれるのではないかと、との指摘をいただいた。今後の調査に生かしたい。

=ba~=wa は、P 項（麻生（2020）のいう直接目的語：引用者注）にのみ後続する助詞である。しかしながら、=ba~=wa の詳しい機能について不明な点が多いため、今後、分析が進めば本形式を直接目的語の定義として使用できることが考えられる。（4.4.2.1 直接目的語 p.108）

3. 類似性をあらわす ne:daru と派生助辞 ne

宮古語大神方言には本動詞から助辞への文法化がよくみられる（金田 2020a）。格的な意味への文法化はよくみられるが、ここでとりあげるのは格らしい意味への文法化ではなく、形容詞から副詞への文法化に似たものである。日本語における形容詞の文法化（どんな=規定語 > どのくらい=修飾語）=副詞化（きれいだ・きれいに忘れた、大きい・大きく外れた）に似ている。

○形容詞

ne:[da]ru（似ている、～らしい）は類似性や「らしさ」をあらわす。

・類似性・・・違うものについて、具体的な類似

da: ne:[da]ru.あなたに似ている。

k!unu p!itu ne:[da]ru.この人が（お父さんに）似ている。

unu p!itu=ga ne:[daqtaru.あの人に似ていた。回想

・特徴の類似=比喻

unup!itu=a [bidumu] ne:[da]ruwa[:.あの方は男みたいだ。女に対して。

p!ana ne:[da]ru.花のようだ。きれいだ！

p!aku ne:[da]ru.へびに似ている。

p!aku ne:[da]=wa[:.へびに似ている。へびみたいだ。

・「らしさ」属性の強調・・・それ自身について

bidumu ne:[da]ru.男らしい。男に対して。

midu[mu] ne:[da]ru.女らしい。女に対して。

○助辞

ne:[da]ru（似ている）の（尻切れ）語幹らしき要素 ne が助辞化して名詞にくっつき、その名詞のあらわす意味との類似性をあらわす。文の成分としては「～のように」「～に似て」という修飾語（どんなふうには、どんなふうで）である。

これを名詞の格形式のひとつとみていいだろうか。格語形にも修飾語の用法はあるが、格の用法がなく、修飾語にしかない格語形はない。そうだとしたら、これは格語形とみるべきではない。

- ・類似（単なる類似）具体的ななにか、だれかとの共通性。

unu uq[tama: [ija]=ne p!anaqta[rida]ru. この子はお父さんに似てふとっている。

k!unu uq[tama: [ab<oa>]=ne jaqca[da]ru. この子はお母さんに似てやせている。

ba:]ne jaqca[da]ru. 私に似てやせている。

- ・比喩（特徴を問題にする）特定の具体物ではない。

k!unu isja: s!ara=ne p!isaha[daru. この石は皿のように平たい。皿に似て

p!ana]=ne [ke:sjahaN. 花のようにきれいだ。

p!aku=ne] naha[da=wa. ヘビのように長い。

t!aki=ne] t!ama[rida]=wa. 竹のようにまっすぐだ。

ko:ri=ne [pifcarada]ru. 氷のように冷たい。

- ・連体修飾＝規定語は不可

「お父さんに似た人」のような規定語の用法では、別の語彙が使用される。

k!unu p!itu=N=du] nisi[sjaru. この人が（お父さんに）似ている。

ija nisisja]ru p!itu. お父さんに似た人。

- ・動詞の例

過去の調査には、名詞ではなく動詞に助辞 **ne** がついたらとみられる例がある。

hanu ?enjo:nne: sji:. おばあさんがおっしゃるようにしなさい。（『波照間の方言』1975.p.48 貝盛常満・大正4(1915)年生からの聞き取り。）

4. 主題化の引用形式 (q)te

麻生（2020）は「波照間方言の主題助詞は=(j)a および=ba~=wa である。」とする。=(j)a は日本語の「は」に対応するようだが、ba のほうは対格相当とみられる。

ja が明確にみられるのは別稿に示したように a:以外の長母音名詞においてであり、短母音名詞では弱い二重母音であらわれたり、まったくあらわれなかったりする。（「=(j)a および=ba~=wa」の用例は別稿参照）

主題をあらわすのに使用されるものには、このほかに引用形式に由来するとみられる(q)te

が確認された。はじめに引用の例をあげる。

sjama] hjaN=[te mu]na: [huNto]=na:? 兄さんが食べたというのはほんとか?
unu p!i]t<oa> [mo=ga ku:=q]te [eni.あの人はこちらに来てと言え。

この引用の用法が主題化するのだが、共通語の「これって、あなたの？」とおなじような用法である。これまでの例ではたずね文のみにあられ、ほかのタイプの文では未確認である。

以下、かぎられた例だが、どの例も感動詞をのぞけば文頭で、既知の情報として提示されている。さいごの例は、ハとりたて相当語形が主題化されたようにみえる。

a[be]: da=te [ta:] hiN[tama]=ja:? まあ、おまえ、どこの家の子ども？ (家の子ども hinu uqtama > hiNtama)

a[be]: da=qte [i]cu [kja]=ba:? あら、あなたいつ来たの？促音半分
buza[ma=qte kunu]=na? おじさんは来ないの？

astu] ju:ga=qte da:=N [ku(:)]=na:? しあさっては君も来るだろう？

kju=a=qte [kuna]ba misjaN=te [e]n<ca>taska [kja]=ba? 今日は来なくてもいいって言ったのに、来たのか？

5. 動作が行なわれる場所をあらわす複合格

複合格については金田（2020b）でもふれたが、その後確認できた例を追加しておく。

動作が行なわれる場所をあらわすのは na 格と nagi 格が基本的である。この二つの格形式に使用上の違いはいまのところみられない。

・ na 格

hi=[na skanahja]ru maju=N=du ju:] hja[ru/hja[taN/hja[taru.家で飼っているネコが魚を食べた。

ha=na] numi bi[rja] muna: ta[:]=ja? あそこで飲んでいるのはだれ？

・ nagi 格

hi=nagi skanahjaru maju=N=du ju:=ba hjataN.家で飼っているネコが魚を食べた。

ina=na]gi u[i kose:.海で泳いで来よう。

me:ga me:nici ffamu=bagi h!uka=nagi as!ipuN.毎日暗くなるまで外で遊ぶ。

fni ku:=kami] minatu=[nagi] maci=[ba:.船が来るまで港で待て。

これに対して、「(ここ) にいて」を意味する組み合わせが、人の動作が行なわれる場所を

あらかわす²。この組み合わせは必ずしも「人がいて」である必要はない。つぎの例では、「あの人はいつもその場所で売っている」の意味でも「この商品はその店で売っている」の意味でも使用される。しかし、存在の主体（だれが）が示されることはないので、「いる」という語彙的な意味はすでに失われて、単に動作が行なわれる場所という格的な意味になっているといえる。このことは、存在の場所を示す与格名詞が基本的に場所の指示代名詞に限られるという形式化にもあらわれている。唯一の例外は、人の存在のもっとも基本的な場所である「家 hi」のみである。

na:] buqci kasmaru.ここで売っている。

hana] buqci kasmabi[rjaru.あそこで売っている。

・移動をともしない動作の場所

出発点的な意味が存在であるため、移動をともしない動作の場所に使用されることが多い。

肯定文

na:] buq[ci] as!ipibaN mi[sjaN]=d<o[a>.ここで遊んでもいいよ。

na: buqci] ma[ci:.ここで待て。

na:] buq[ci] siġutu si=ba.ここで仕事をしろ。

na:] buqci he=ba.ここで食べろ。

hana buqci] mi[rja] p!it<ua> taq=ka[ja]:? あそこで見ている人はだれかな？

hi=[na] buqci he=ba.家で食べろ。外にいる人に

hi=na buci skanahjaru maju=N=du ju:=ba hjataN.家で飼っているネコが魚を食べた。(石垣市在住の島村修氏(北集落出身 1926 生)による。)

否定文

na:] buq[cja]: [ta]N hanu=d<o[a>.ここではだれも食べない。

na:] buqcja: hoNna.ここでは食べるな。

na] buqci [fcu] maru[na.ここでうんこをするな。

・移動をともしなう動作の場所

数は少ないが、移動をともしなう動作の例もみられる。

² 2021年2月14日の報告会において、狩俣繁久氏から存在動詞の格助辞化は沖縄本島などでは一般的であるという指摘を得た。ただ、沖縄本島などでは存在動詞が格助辞化して名詞を選ばないのに対して、波照間島方言では基本的に指示代名詞と組み合わせるのが基本的である点で、接辞化への移行段階にある可能性がある。

na:] buqci [u:]na:ʔ ここで泳ぐか? u:半長

na:] buqcja: [taN] urunu.ここ（バス停）ではだれも降りない。否定文

・評価の範囲 空間

動詞ではなく、形容詞が使用された例もみられた。

mo:] buqci [iqi]N e[ra]i p!it<ua> [cjo:cjo:.ここで一番えらい人は町長だ。

参考文献

- ・麻生玲子 (2020) 「南琉球八重山語波照間方言の文法」(博士論文)
- ・金田章宏 (2020a) 「宮古語大神方言 動詞の文法化 -存在動詞を中心に-」『琉球の方言』44号 法政大学沖縄文化研究所 (2020.3) pp.69-90
- ・金田章宏 (2020b) 「八重山語波照間島方言について」『シマジマのしまくとうば 1 危機的な状況にある言語・方言のアーカイブ化を想定した実地調査研究』令和元年度 文化庁委託事業報告書 琉球大学島嶼地域科学研究所 (2020.3) pp.143-168

大嶺高安.1946(昭和21)年年8月7日生まれ 波照間島富嘉地区

(ごめんください。) 太郎、いる？	ミシヤリ オリー タロー ブーナ？
ううん、太郎は いないよ。	アアイー タローヤ モーヌ。
どこに 行ったの？	ザァガ ンギヤバー？
太郎は、朝から 畑に 芋を 掘りに いっている。	タローヤ シイトウムチガラ ピテーチ アガン プリンガ ンギヤロ。
いつ 帰ってくるの？	イチイ ムウドウリバー？
昼ごはんの 前には 帰ってくる。	ピイスママヌメナー クーン。
時間が あるなら お茶でも 飲まな い？	ジカンヌ アチャラ サーヤバン ヌマー？
ううん、11時までには 家に 戻らな くは いけない。	アーイ ジュイチジバジシ ヤーチィ ンガンチ ヤラ ナラヌ。
昼ごはんの あとで もう一度 来る ね。	ピイスママヌヌ アトゥガラ マーピイトウムシ コーヘー。
私は 今日 忙しいから、だれか 役 場に 行ってくれないかなあ？	バナー キューヤ パンタシィサハーガラ タン ダラ ヤクバチ ンギヒラルヌッカヤー。
役場へは 私たち 二人で 行っても いいよ。	ヤクバチヤ バフタリシィ ンガバン ミシヤハ ン。
車が 無いから バスカ タクシーで 行こう。	クルマ ネーンヤガラ バスヤバン タクシーシ ンガー。
小銭が 無かったので、紙幣を 硬貨に 替えて もらった。	クジンヌ ネンタラ カピィジンワ カニジンガ カラシィマタン。
あ、バス 来たよ。	ウリー バス キャンドー。
えっ、こんなに 早く バスが 来た の？	エェ ペーシャ バス キヤーン？
うん。 もう 来たんだよ。	ン キィサー キャンドー。
さあ、あの バスに 乗ろう。	セー クヌ バスガラ ンガー。
わたしの 鍬 その辺に ある？	バー ペーヤ モー アーナー？
どこを さがしても 鍬が 無いんだよ。	ザー トゥミバン ペーヤ ネーヌ。
あった。あった。ここに あったよ。	アタン アタン ナー アタン。

どれが おまえの 鎌だ？	ザンドゥ ダー ガツキヤヤ？
その 柄の 短い 鎌が 私のだ。	ウヌ エーヌ マロハル ガツキヤンドゥ バームン。
この 柄の 長い 鎌は 三郎のか？	クヌ エーヌ ナハル ガツキヤヤ サブローヌ ムンナー？
ううん、それは 弟の 鎌じゃない。	アアーイ ウリヤ ウトウトウヌ ガツキヤヤ アラヌ。
この 鎌は 三郎の 鎌じゃないのか？	クヌ ガツキヤヤ サブローヌ ガツキヤ アラヌウー？
うん、それは 弟の 鎌じゃない。	アアーイ ウリヤ ウトウトウヌ ガツキヤヤ アラヌ。
じゃあ、この 鎌は 誰のだ？	エッシュアラ クヌ ガツキヤヤ タアー ムンヤー？
それは おじいさんの 鎌かもしれない。	ウリヤ ブヤヌ ガツキヤドゥ バガラヌ。
太郎は あした 那覇へ 友だちに 会いに いくらしい。	タローヤ アツツァー ナハチイ ドウシイ ミガシン ングンチョーラ。
ここから 那覇までの 船賃は いくらなの？	モーラ ナハバジヌ フナデンヤ ウウバラヤー？
往復で 五千円ぐらいだろう。	ンギ キイシイ グシンインバラ ヤアパアチイ。
沖縄には 飛行機で 行くより 船で行った ほうが 安いね。	ウシィナチィヤ ヒコーキシイ ングヨーラ フニシィ ングバル ヤッサハル。
でも、船は 一日に 一回しかないよ。	ヤバン フニヤ ピィテンシ ピィトゥムシィンドゥ アンドラ。
港なら こっちの 道が 近道だ。	ミナトゥガヤチャラ クヌ ミィチィンド ツィカミィチィドア。
車が 来るから、道の まんなかを あるいては いけない。	クルマヌ クウヨガラ ミチィヌ マンナガガラ アルグナヨー。
港で 甥の 五郎に 会った。	ミナトゥナギ ブィヌ ゴロートゥ イゲータン。
那覇からの 船に 乗って来たんだって。	ナハガラヌ フニナー ヌリ キヤタチョ。
五郎は 日曜日まで 島に いて、月曜日に 帰るそうだよ。	ゴローヤ ニチヨービバジ シィマナ ブリシタ ゲツヨービナ ムドウルンチョ。
たしか お宅の お孫さん 小学生だったよね。	タシカ ダーヒィヌ マーヤ ショーガクセーヤタラー？

うん、去年から 小学校に 通っている。	ンー クツンガラ ショーガクチィ アルギ ビリヤン。
孫は 目と 口が 私に よく 似ている。	マーヤ ミントウ フウチィヤ バンガ ユーニシシヤン。
ここは 海に ちかいので 魚が うまい。	モーヤ イナガ シィカハヨガラ ユーヤ マハン。
一郎は 朝から 海へ 魚を とりに行った。	イチローヤ シイトウムチガラ イナチィ ユートウリン ンギヤン。
おまえは この 魚の 名まえを知っているか？	ダーヤ クヌ ユーヌ ナン シィシヤンナー？
これは カツオだろう？	クリヤ カチューサー？
うん、 そうだよ。 カツオだよ。	ン エードー カチュードー。
肉より 魚の ほうが おいしい。	ニクガラ ユーンドウ マハル。
私は タコの さしみが 食べたい。	バナー タクヌ ナマシィンドウ ヘボハロ。
刺身も おいしいけど、 焼いた 魚も おいしいよ。	ナマシィン マハンシィカ ヤギ ユン マハンドウラ。
酒は どうやって つくるか おまえは 知っているだろう？	サキヤ ネール スクルター ダーヤ シィシヤンナー。
うん。酒は 米から つくるんだよ。	ン サキヤ メーシィル スクルドー。
私は 酒さえ あれば 他には なにも いらぬ。	バナー サキサギ アチャラ フカナ ヌーンイラヌ。
二郎は 酒も 飲まないし、たばこも 吸わない。	ジローヤ サキン ヌマヌ タカブユン フカヌ。
雨の ふる 日には 太郎は 家で テレビばかり 見ている。	アミ フウフウ ピンヤ タローヤ ヒィナギ テレビガシ ミリ ビリヤル。
おれは さつまいもなんか 食べないぞ。	バナー アガンダ ハーヌドウラ。
食べて ねるだけなら いぬや ねこと おなじだ。	ヘシタ ヌウフウオビヤチャラ イン マユトウ ユヌムヌ。
たまには お父さんの 手伝いぐらい しろ。	マリィケーテナヤ イヤヌ シガネタン シバー。
太郎、 この 荷物を 家まで かついで 行ってくれ。	タロー クヌ ニムチィ ヒーバジ カタマ ンギヒロー。

荷物が 重いので、 二郎と 二人で もっても いいか？	ニンドウ インサハガラ ジロートウ フタリシイ ムチャバン ミシャハナー。
いとこの 花子は 英語の 本が 読める。	イチフヌ ハナコヤ エイゴヌ シイムチイン ユミシシヤン。
私は 花子に 英語を 教えてもらった。	バナー ハナコガラ エイゴ ナラーラタン。
去年 花子が 中学の 先生に なった。	クツン ハナコヤ ガクヌ シンシンガ ナリヤン。
二郎は 小遣いの ことで おとうとの 三郎と けんかした。	ジローヤ コズカイヌ クトウシイ ウトウトウヌ サブロートウ エンダラタン。
三郎は 二郎に げんこつで 頭を なぐられた。	サブローヤ ジローガラ シイフウフシイ アマスクル バミガラタン。
二郎と 三郎は 喧嘩の ことで じいさんに しかられた。	ジロートウ サブローヤ エンダラタ クウトウシ ブヤガラ シャミララタン。
その 話は 妻にだけ 聞かせた。	ウヌ パナシイヤ トウンガ シイカヒヤタン。
あ、雨 (が) ふってきた。	アー アミンドウ フフィ キヤン。
やねの 上に いとこの 布団が ほしてあったよ。	ヒーヌ ウイナ イチフヌ ウズプウチイ シキヤタン。
あーあ、布団が 雨に 濡れて びしょびしょだ。	アガヤー ウズヤ アミシー ゴボリタ ゴッフアラ ネーヌ。
きのうは 風が 強かったねえ。	スウヌヤ カアチイ スサハタンラー。
あれ、部屋の 中に 枯葉が 入っているよ。	ヒーヌ ナガナ カリパンドウ ペーリ キビリヤル。
あの 開いた 窓から 入ったんだよ (入ったにちがいない)。	ウヌ アギヤル ヤドゥガラ ペーリ キヤパアチイ。
ほら、真っ白な 鳥が 空を 飛んでいるよ。	ウレー スソーシャル トウリインドウ ジントウピイ ビリヤル。
あの 羽の 白い、くちばしの 長い 鳥は なんだろう。	ウヌ パネイヌ スソーシイ フチイヌ パナタヌ ナハル トウリヤ ヌーツカヤー。
あの 鳥は シラサギかもしれないね。	ウヌ トウリヤ ソンサメードウ バガラヌ。
北海道 広かったねえ。	ホッカイドーヤ ピイソハンラー。
うん。食べ物も おいしかったねえ。	ン ホームヌン マハツタンラー。
北海道には クマが いるそうだね？	ホッカイドーナヤー クマン プンチョーラー。

うん。シカも フクロウも いるらしいよ。	ン シイカン スククン ブンテンドア。
北海道には めずらしい 菓子が たくさん あった。	ホッカイドーナー ミジイラール コーシイン タカン アタン。
この お菓子は いくらで 買ったの？	クヌ コーシイヤ ウービシ キャタラー？
この お菓子は 北海道で 二千元で買った。	クヌ コーシイヤ ホッカイドーナギ ニセンエンシ キャータン。
おみやげは おばあさんから 先に上げた。	シイトウヤ パーガラ サキナ オーシャタン。
ばあさんのと おなじ おみやげを花子にも かってやった。	パートウ ユヌ シイトウワ ハナコガン ケーハタン。
孫たちに あげる つもりで 菓子を 買って あった。	マーンダガ ヒル シャーミシ コーシイ ケーシイキャタン。
お菓子は 箱の 中に いくつ あると おもう？	コーシイヤ パクヌ ナガナ ウウチイ アンタムイバー？
やつつぐらい じゃないかな。	ヤアチイバラ ヤー パアチイ。
四つしか 残っていないよ。	ユーチイドウ ノゴリヤル。
台所に 行ったら お母さんが スイカを 切ってあった。	フチイメガ ンギヤタラ アボンドウ スイカシイシ シキャタン。
(包丁があるのをみて) この 包丁で切ったんだ。(切ったに違いない)	クヌ ポーサシ シイシャタ パアチイ。
おまえ、かごは どうやって 作るか分かるか？	ダー カグヤ ネール スフルター シイシャナー。
小刀で 竹を 削って つくると おもう。	シグシ タキワ キイシイリシタ スクルタ ムーン。
稲刈りの ときには 子どもにまで 手伝わせる。	メーカリヤ ウタママジン シイガネ シイミルン。
花子は きのうから 病気で ねている。	ハナコヤ スウヌガラ ヤミイチイ ヌッフイビイリヤル。
花子は かあさんに ごはんを たべさせて もらった。	ハナコヤ アボガラ ムヌ ヘーシイ マラ ビイリヤタル。
花子は お粥しか 食べられなかった。	ハナコヤ ユーオビル ハイタル。

医者が くれた くすりを のめば なおるだろう。	イシヤンドウ ハール フウチイリ ヌムチャラ ノールンサー。
病気を 治すには たくさん 食べて、 十分 寝なければならぬ。	ヤン ノーシンヤ ンゴビ ヘシイター ナル シュク ヌッフアンチャ ナラス。
そこには 女しか 入れない。	ナーヤ ミドウムオビル ペーライル。
男なら 赤ちゃんでも 絶対に 中 には 入れない。	ビドウムヤチャラ アガッタマヤバン ムットウ ナガガ ペーライヌ。
教えてもらわなければ なかに 入っ ていた。入っていたにちがいない。(実 際には、入らなかつた)	ナラヘ フンチャラ ナガガ ペーリヤタ パア チイ。ペリヤタンドウン バガラヌ。
石と 石の 間から 水が 湧いてい る。	イシトウ イシトウヌ フタバシガラ ミイジイ ンドウ バギビリヤル。
この 水、沸かした 水より 美味しい よ。	クヌ ミイジイ バガヒヤル ミイジイガラ マ ハン。
ほら、ひとくち 飲んでみて。	ウリー ピイトウフチイ ヌミー ミリ。
花子も お菓子が 好きかもしれない。	ハナコン コーシイ スキドゥ バガラヌ。
和子と 花子は 友だちだ。	カズコトウ ハナコヤ ドウシイドー。
(タバコの吸い殻をみて) 先生は こ こに 居たんだ。	シンシンヤ ナール オルタラー。
人は 生きる ために 働かなければ ならない。	ピイトウヤ イギ ングンター パタラガンチャ ナラス。
食べやすい ように お母さんが 団 子を 串から 外して あつた。	ヘーヤッサー ヨーシー アボンヤ ダンゴヌ ヨージイ パンチイ シキヤタン。
おとななのに 卵焼きさえ 作れない のか？	ブーピイトウドウ ヤルムヌ タマゴヤキタン スクリボサンナー？
いつも お母さんに つくってもらっ ていたから 何も 作れない。	イチイン アボンドウ スクリ ビイリヤタガラ ヌーン スクリ スウヌ。
まだ 一度も 作ったことが ない。	マダ ピイトウムシタン クスリ ミラス。
私でさえ 持てないのに、おまえには 持てないよ	バンヤバン ムチボサヌムヌ ダーヤ ムチボサ ヌ。
友だちとの 約束は 守らなければなら ぬ。	ドウシイトウヌ ヤクスクヤ マモランチャ ナ ラス。
あの 人こそ 金持ちだ。	ウヌ ピイトウウドウ ジン ムチャル。

豚肉と山羊肉は、どっちがおいしいの？	ウワヌ ニクトウ ピイミザヌ ニクヤ、ザンドウ マハバー？
山羊肉より豚肉がおいしい。	ピイミザヌ ニクガラ ウワヌ ニクンドウ マハル。
沖縄の豚肉はおいしいの？	ウシィナヌ ウワヌ ニクヤ マハナー？
うん、おいしくて安いよ。	ン、マハシタ、ヤッサハンドー。
山羊汁って、おいしくないの？	ピイミザヌ スーテンムンヤ、マハー ネンナ？
うん（ううん）、おいしいけど、においが少しきつい。	ンー、マハンシィカ、カンドウ ベー スサハン。
でもヨモギを入れたら美味しいから、食べてみて。	ヤバン ヤタフチィワ イリチャラ マハガラ、ヘー ミリ。
ほら、おいしいだろう？	ウレー、マハンサー？
おいしくないけれど、体に良さそうだね。	マハー ネーシィカ、カラダガ ミシヤハシヤンラー。
残さないで食べていたけど、おいしかったの？	ノガハン スクチ ヘ ビリヤタシィカ マハタナー？
うん、おいしかったから、全部食べたよ。	ンー、マハタガラ、ムール ヒヤタン。
どれが一番おいしかった？	ザンドウ イチバン マハタラー？
魚の煮つけがおいしかった。	ユーヌ ンブシィムンドウ マハタン。
（残さずに食べたのをみて）へえ、おいしかったんだ。	ヘー マハタンラー。
あそこの食堂、昔はおいしかったのに、最近はおいしくない。	ハナヌ ショクドー、ムガシヤ マハタシィカ、クトウルヤ マヘヌ。
そうそう、おいしかった。	エーエ、マハタン。
どのおかずがおいしくないの	ザーヌ カァチィムンドウ マハ ネナバー？
キャベツ炒めがおいしくない。	タマナヌ ンブシィムンドウ マヘナロ。

(自分でたべてみて) こんなにおいしいのに、あの子は何故残したのかなあ。	ケー マハムン ウンタマヤ ヌウター ノゴヘシキヤタカヤ?
(残した料理を見て) 今日の夕ごはん、おいしくなかったの?	キューヌ ユームヌ、マハ ネンタナー?
味噌汁はおいしかったけど、おかずがおいしくなかった。	ミイシユン シイスウヤ マハタシィカ、カチムンヤ マヘナター。
おいしくなかったから、はんぶん残した。	マハ ネンタラ、パンブン ノガヒヤタン。
どのおかずがおいしくなかったの?	ヌー カチムンドウ マヘンタラー。
ニンジンの炒め物がおいしくなかった。	アガデーグニヌ ンブシィムンヤ マヘナタン。
ヤギ汁はおいしくなかったけど、大根の煮つけはおいしかった。	ピィミザヌ スウヤ マヘナタシィカ、デーグニヌ ンブシィムンヤ マハタン。
おいしくないから、誰もたべないだろう。	マヘンガラ、ターン ハナワー。
もしおいしくないなら、食べなくてもいいよ。	モシ マヘンチャラ、ハーンバン ミシヤハドー。
おいしくないものでもラードを入れたらおいしくなるよ。	マハ ネーヌ ムンヤバン ウワヌ アバイリチャラ マハ ナルンドー。
おいしくなかったヤギ汁がヨモギを入れたら美味しくなった。	マハ ネンター ピィミィザヌ スーヤ ヤタフチィ イラタラ マハ ナリヤタン。
美味しくなければ、誰も食べないだろう。	マハ ネンチャラ、ターン ハン パァチィ。
おいしくないのに全部食べるの?	マハー ネンタスカ、ムール ホーナー?
うん、ひもじいから、おいしくなくても食べるよ。	ン、ヤハガラ、マハ ネンバン ホーンドア。
もう少しおいしければ、もっと食べただろう。	マバー マハチャラ、ヒヤタ パァチィ。
おいしくなかったのに、食べたの?	マハ ネンタムンヌ、ヒヤタナー?
ううん、おいしかったよ。私は好きだよ。	ンナー、マハタンドア。バナー シンダードア。
もし おいしかったら、もっと食べたかもしれないよ。	モシ マハチャラ、マービー ヒヤタドゥバガラヌ。

どんなにおいしくても、食べすぎは良くない。	ネー マハバン、ヘースギヤ ジギラス。
おばあさんの味噌汁がおいしかったことを思い出した。	パーヌ ミシユンシイヤ マハタン クトウ ムインダヒヤン。
たまにはおいしい魚がたべたいな。	マリケーティナーヤ マハル ユー ヘボハンラー。
昨日と今日とどっちがひもじいの？	スウヌトウ キューヤ ザンドウ ヤハバー。
今日の方がひもじい。	キューンドウ ヤハル。
おまえもひもじいの？	ダーン ヤハナー。
うん、ひもじくて死にそうだよ。	ン、ヤハナラヌ シイニギシャハダル。
おまえは、ひもじくないの？	ダーヤ ヤハ ネーンナー？
うん（ううん）、ひもじいけど、まだがまんできる。	ンー、ヤハンシイカ マダ ニイジイライルン。
とてもひもじいから、何でも食べられる。	ムットウ ヤハガラ ヌーヤバン ハイルン。
おまえも、ひもじいだろう？	ダーユン、ヤハンサー？
ひもじくないけれど、少しなら食べられるよ。	ヤハ ネンシイカ、ベービヤチャラ ハイン。
残さないで食べていたけど、そんなにひもじかったの？	ノガハンスクチ ヘー ビリヤタシイカ ウンシュク ヤハダタナー？
うん、ひもじかったから、全部食べたよ。	ンー、ヤハタガラ、ムール ヒヤタン。
どれくらいひもじかったの？	イカシュク ヤハタラー？
皿までたべてしまいそうなくらいひもじかった。	サラバジ ヘギシャハシュク ヤハタン？
（鍋のご飯がなくなっているのをみて） ほんとうに、ひもじかったんだ。	マシン、ヤハタナー。
そういえば、あのとき、ひもじかったねえ。	エンチャラ、ウンバシュ、ヤハタンラー。

あんあにひもじかったのに、もう腹いっぱいだ。	ウンシュク ヤハタムンヌ キィサー バタンチャンドゥー。
ごはん、食べてないでしょう？何故ひもじくないの？	ムヌー ハンサー？ ネキー ヤハ ネナバー？
じつは、さっきお菓子を食べたからひもじくない。	ジィチイー、マンタバリ コーシィ ヒータガラ ヤーハー ネーヌ。
ひもじいのに、腹をこわして何も食べられない。	ヤハシィカ バタヤブリシ、ヌーン ハールヌ。
(箸をつけていないのを見て) ひもじくなかったの？	ヤハー ネンタナー。
ひもじかったけど、お腹が痛かったの。	ヤハタシィカ、バタンドゥ ヤムタロ。
ひもじくなかったの？	ヤハー ネンタナー。
さっきお菓子を食べたからひもじくなかった。	マンタバリィ コーシイー ヒヤーガラ、ヤハ ネンタン。
ひもじくなかったから、はんぶん残した。	ヤハー ネンタガラ パンプン ノゴヒヤタン。
ひもじくはなかったけど、おいしそうだったから食べた。	ヤハー ネンタシィカ、マハシャタラ ヒヤタン。
ひもじくないから、今は食べなくてもいい。	ヤハー ネンガラ、マナヤ ハンバン ミシヤハン。
もしひもじくないなら、食べなくてもいいよ。	モシ ヤハ ネンチャラ、ハンバン ミシヤハンドー。
ひもじくない時でも食べた方がいいよ。	ヤハ ネーヌ バシュヤバン ヘーバル ミシヤハル。
ひもじくなければ、誰も食べないだろう。	ヤハー ネンチャラ、ターン ハン パーチイ。
ひもじくないのに、食べるの？	ヤハ ネーヌムンヌ、ホーナー？
うん、ひもじくなくてもおいしそうだから食べるよ。	ン、ヤハ ネンバン、マハシャガラ ホーンドー。
もう少しひもじければ、もっと食べただろう。	マバー、ヤハチャラ、マービ ヒヤタ パーチイ。
ひもじくなかったのに、食べたの？	ヤハ ネンタムンヌ、ヒヤタサー。

ううん、ひもじかったよ。	シー、ヤハタンドー。
もし ひもじかったら、これを食べてもいいよ。	モシ、ヤハチャラ、クリ ヘバン ミシヤハ ンドー。
どんなにひもじくても、腐ったのは食べるな。	ネー ヤハバン、フツァラー ムンヤ ホー ナー。
昔ひもじかった時のことを思い出した。	ムガシィ ヤハタ バシユヌ クトウ ムイ ンダヒャン。
ひもじいときは何を食べてもおいしい。	ヤハ バシユヤ ヌー ヘバン マハン。
とてもひもじくて、仕事ができなかった。	ムットウ ヤハヌ、シィカマ ナランタン。
唐辛子はとても辛い。	グスヤ デーヅィナ カラハン。
唐辛子は辛いから、食べたくない。	グスヤ カラハガラ、ヘボハ ネーヌ。
唐辛子は辛くても、おいしいから、好きだ。	グスヤ カラハバン、マハガラ シィンダサ ダル。
唐辛子を入れすぎて、からかった。	グスー ブサー イラアガラ カラハタン。
今日の おかずは あまり からくない。	キューヌ カチムンヤ エスシュク カラハ ネーヌ。
唐辛子を入れても辛くなかった	グス イリバン カラヘ ナッター。
唐辛子を入れたら、辛くて 食べられない。	グス イラタラ カラハヌ ハールヌ。
こんなに からののに 食べるの？	クンシュク カラハムン ホーナー。
あそこの食堂の おかずは 昔は も っと辛かった。	ハナヌ ショクドーナ カチヌンヤ ムガシ ィヤ マービー カラハタン。
ああ、辛い！	アー、カラハン。
唐辛子を入れたら辛くなった	グスワ イラタラ カラハ ナリャター。
いつでも おみやげは うれしい。	イチィヤバン シイトウヤ サニシヤハン。

ひさしぶりに 孫に 会えて うれし い。	ミンドウサータル マートウ イゲーキ サ ニシヤハン。
昨日は 孫に 会えて うれしかった。	スウヌーヤ マートウ イゲーキ サニシヤ タン。
ああ、うれしいなあ。	アー、サニシヤタンラー。
うれしい知らせが とどいた。	サアニシヤール シイサシインドウ トウト ウギャン。
太郎の車は黒い	タローヌ クルマヤ フーハン。
(太郎の買った車を初めてみて) へえ 太郎の 車って 黒かったんだ。	へえ タローヌ クルマヤ フーハタンラ ー。
(太郎の車の色を思い出して) そうそ う、太郎の車は 黒かった。	エー、タローヌ クルマヤ フファタン。
うわあ。黒い！	ワー、フファタン！
おとうさんの 髪は 黒い。	イヤヌ アマジイヤ フハン。
わかいころは おじいさんの 髪も くろかった。	バガハ カミヤ ブヤヌ アマジイン フハ タン。
黒い 車が 止まっている。	フーシャル クルマンドウ トウマリ ビリ ヤン。
おじいさんとおばあさんはどっちが年 上だったの？	ブヤトウ パーヤ タンド トウチイウイ ヤタカヤー。
おじいさんよりおばあさんが 5 歳年上 だった。	ブヤガラ パンドウ イッシイ トウシイウ イ ヤタル。
(おばあさんの年齢を聞いて) へえ、お ばあさんが年上だったんだ。	へー、パンドウ トウシイウイ ヤタラー。
おばさんが年上だったことは、家族しか 知らなかったなあ。	パンドウ トウシイウイ ヤタ クウトウヤ ヒニンズオビル シシヤタル。
おばあさんは年上だったのに、おじいさ んにやさしかったよ。	パーヤ トウシイウイ ヤタムン、ブヤガ シイナハタン。
おばあさんは年上なのに、威張らなかつ た。	パーヤ トウシイウイヤムヌ、ガリスクンタ ン。

おばあさんは、相手が年上でも年下でも区別しなかった。	パーヤ、アイチンドゥ トウシィウイヤバン トウシィシィタ ヤバン ピィナチー サン タン。
おじいさんは年上じゃなかったのに、おばあさんは敬語を使っていたの？	ブヤヤ トウシィウイ アラナタムンヌ、パ ーヤ ウヤマイクトウバ スケー ビリヤタ ナー。
うん、年上じゃなくても、おじいさんには敬語を使っていた。	ン、トウシィウイ アラナバン、ブヤガヤ ウ ヤマイクトウバ シィケー ビリヤタン。
兄さんと姉さんは、どっちが年上なの？	シヤマトウ アマヤ、タンド トウシィウイ ヤ？
姉さんが兄さんより三つ年上だよ。	アマンドゥ シヤマガラ ミーチィ トウ シィウドー。
兄さんが年上だったの？	シヤマンドゥ トウシィウイヤタナー。
ううん、年上じゃなかった。	アーイ、トウシィウイヤ アラナタン。
あなたが年上なの？	ターンドゥ トウシィウイヤー？
ううん、年上じゃない。	アーイ、トウシィウイヤ アラヌ。
そうそう、太郎が俺より年上だった。	エーエ、タロンドゥ バーガラ トウシィウ イヤタロー。
(独り言のように) 太郎と花子はどっちが年上かなあ。	タロートウ ハナコヤ タンドゥ トウシィ ウイカヤー。
花子が太郎より年上だろう(年上のはずだ)。	ハナコンドゥ タローガラ トウシィウイヤ パァチィ。
花子が太郎より年上だっただろう(年上だったはず)。	ハナコンドゥ タローガラ トウシィウイ ヤタ パァチィ。
(年上じゃないとおもっていたけど) 年上だったのかな。	トウシィシィタカヤー。
私より年上の甥がいる。	バーガラ トウシィウイヌ ブイファン ブ ーン。
佐藤さんは、年上だから、とても威張っている。	サトーサンヤ トウシィウイヤガラ イーシ ュク ガーリダル。
あの人が年上じゃなければ、だれも言うことを聞かない。	ウヌ ピィトウンドゥ トウシィウイ アラ ナチャラ、ターン エヌ クトウ シィカヌ。

年上じゃなかったから、言うことを聞かなかった。	トゥシイウイ アラナキ、エーヌ クトゥシイカンタン。
あいつが年上じゃないなら、敬語を使わなくてもいい？	ウリヤ トウチイウイヤ アラヌガラ、ウヤマイクトゥバ シイカナバン ミシヤハナー？
(写真を見ながら) このなかで誰が年上じゃないの？	クヌ ナガナギ ターンド トウシイウイ アラナバー？
阿部さん、年上じゃなかったの？	アベサン、トウシイウイヤ アランタナー。
うん、年上じゃないのに、いつも威張っていた。	ンー、トウシイウイ アラヌムンヌ イチイン ガリシイカ ビリヤタン。
阿部さんが年上じゃなかったことはみんな知っていたよ。	アベサンヤ トウシイウイ アランタ クトゥヤ キイトウン シイシダタル。
年上じゃないから、誰も言うことを聞かない。	トゥシイウイ アランガラ ターン エヌクトゥ シイカヌ。
もし年上だったら、もっと威張っていたかもしれない。	モシ、トウシイウイヤチャラ マービー ガリイシイカダタドゥ バガラヌ。
(写真を見ながら) このなかであなたより年上じゃない人は誰と誰(あるいは誰々)？	クヌ ナガナ ダーガラ トウシイウイ アラヌ ピイトウヤ タートゥ ターヤ。
年上じゃないのはこの人だよ。	トゥシイウイ アラヌ ピイトウヤ、クヌピイトウドアー。
この人、年上じゃないの？	クヌ ピイトウ、トウシイウイヤ アランナー？
うん、年上じゃないが、いい人だったよ。	ンー、トウシイウイヤ アラヌシイカ、ピイトウヤ ミシヤハタドアー。
年上なら年上らしくしなさい。	トウシイウイヤチャラ トウシイウイ ナレーシー。
ひいおじいさんとひいおばあさんは、どっちが年上じゃなかったの？	ウイブヤトウ ウイパーヤ、ターンドゥ トウシイウイヤ アランタナー。
熱はないけど、頭がいたい。	ニイチイヤ ネーヌシイカ、アマスクルンドゥ ヤムン。
蚊にくわれたところがかゆい。	ガンザエンガラ ハーラル トウクルンドゥ ビヨハン。
けむりが たくさん でて けむたい。	キプウシインドゥ ンゴビ ンダ キイポハン。

なんだか胸が苦しい。	ネーダラ ニイチインドゥ クウチイサー ル。
わきの下を さわられると、くすぐった い	バシイヌ シイタ サーライチャラ、コサハ ン。
朝から体がだるい。	ストウムチイガラ ドゥーンドゥ ダルサ ル。
ゆうべ 夜更かしをして 今日は ね むい	ユービ ナーウギ イシ キューヤ ヌフタ ハン。
朝から何も食べていないので、とてもひ もじい。	シイトウムチガラ ヌーン ハナキ、ムット ウ ヤハン。
雲が無くて、太陽が まぶしい。	フウムンドゥ ネーナキ、シイナンドゥ ミ ンパアチャマール。
近ごろ仕事がいそがしい。	クウトウルヤ シイカマンドゥ パアンタシ イサール。
油をこぼしたので、床がすべっこい。	アバ クパヘキ、トゥクヤ ナフカハン。
食べ物よりもお金が欲しい。	ホー ムンガラ、ジンンドゥ フツアハル。
この集落には元気な年寄りが多い。	クヌ シューラクナヤ ドゥーガンジューサ ル ウシイトヤ ブサハン。
女より男が少ない。	ミドウムガラ ビドウムンドゥ イシヤガハ ル。
あれ、このバナナ、赤いよ。めずらしい ね。	ウレー、クヌ バサンナーリ、アガハン。ピイ ルマハンラー。
フライパンは汁鍋より浅い。	フライパンヤ スゥーナビガラ アサハン。
家族が多いから、深い汁鍋を使ってい る。	ヒーニンズーヌ ブサハガラ フカハル ス ゥーナビ シイケー ビリヤル。
買ったばかりだから、まだ新しい。	キャル ターナーヤガラ、マダ メーサハン。
ひいおじいさんが建てた家はもう古 い。。	ウイブヤンドゥ タタル ヒーヤ ケッタ フーナリ。
この板は重くて、厚い。	クヌ イタヤ ンザハシイタ、アツアハン。

もう少し薄い板を持ってきて。	マベー ピィシャハル イタ ムチ クー。
この網は目が粗い。小魚が逃げてしまう。	クヌ アンヌ ミンヤ アラハン。
この篩（ふるい）は目が細かい。	クヌ シィノーヤ ミンヤ クマハン。
花はどれも美しい。	パナヤ ザーン ケーシャハン。
泥がついてきたない。	ドウルンドウ カピィ ヤンシャハン。
映画にでてくるか化け物はみにくい顔をしている。	エーガナ ンダク マザムンヤ ウソハル ムッチ シビリヤル。
冬瓜はかぼちゃよりおおきい。	スプリィンヤ カブチャガラ ブサハン。
レタスはキャベツより小さい。	レタスヤ タマナガラ イシャガハン。
おとし買った上着は窮屈だ。 さいきん太ったから、この上着は窮屈だ。	ミチナリン キヤル ウワギヤ シィパハダ ル。 クウトウル パナタリキィ、クヌ ウワギヤ シィパダル。
いま住んでいる家は庭が広い。	マナ ブー ヒーヤ ミナヤ ピィソハン。
以前は狭い家に住んでいた。	クトウラミヤ シィパハル ヒナル ブタ ル。
エベレスト山は富士山より高い。	エベレストヤマヤ フジサンガラ タカハ ン。
阿蘇山は富士山より低い	アソサンヤ フジサンガラ マロハン。
役場までならとても近い。すぐ隣だ。	ヤクババジヤチャラ ムトウ シィカハン。 スグ トウナリドー。
家から学校まではとおい。	ヒーガラ ヤクバジヤ トゥーサーン。
北の湖は貴乃花より強い。	キタヌウミヤ カタヌハナガラ スーサー ン。

貴乃花は北の湖より弱い。	タカヌハナヤ キタヌウミガラ ヨーハン。
家の竹竿は、太くて長い。	ヒーヌ タキソーヤ、ミチサーシタ ナーハン。
この鎌の柄は細くてみじかい。	クウヌ ガツキヤヌ シイカヤ バチィサシタ マロハン。
次郎は仕事のがのろい。	ジローヤ シイカマ ダルサン。
太郎は走るのが早い。今日は早く起きた。	タローヤ パルムンドウ ペーシャハン。キューヤ ペーシャ ウガタン。
次郎は歩くのがおそい。寝るのが遅かった。	ジローヤ アルグ ムンヤ ニフツァハン。ヌッフウムンドウ ニフツァハタン。
この縄は太い。	クヌ シィナヤ ミチサハン。
もう少し細い縄を持ってこい。	マ ベビ グマハル シィナワ ムチ クー
君の帯のしめ方はゆるい。もったきつく締めろ。	ダー スクビヌ シィミカタヤ ユルハン。マービ ダンタ シィミリ。
若いうちが花だ。若いときは二度と来ない。	バガハル ウチィンド パナドー。バガハルトウキヤ フタムシィタ クウヌ。
孫の太郎はまだ幼い。	マーヌ タローヤ マダ シィナハン。
今日は風も強くて、波も荒い。	キューヤ カチン スサハチ ナーンユンアラハン。
満月の夜は明るい。	ブシィケンヌ ユーヤ アガリダル。
月のない夜は暗い	シィケンヌ ネーヌ ユーヤ フファハン。
冷たい汁より温かい汁の方がおいしい。	ピィリヤル スーガラ ヌンマリヤル スーンドウ マハル。
お湯が冷めてしまったから、ぬるい。	ユーンドウ ピーリキ ヌードウル フツァラ。
井戸水はいつでも冷たい。	ケーヌ ミィジィヤ ピジャハン。

太陽も出てきて今日は昨日より暖かい。	シイナヌ ンダキ キューヤ スウヌガラ ノーサン。
今年の夏は去年の夏よりも暑い。	クウトウシイヌ ナチイヤ クウツウンヌ ナツィガラ アツアハン。
北風が吹いて、今日は朝から寒い	ニシイカチインドウ フキ、キューヤ シイ トウムチガラ ピーシャハン。
木の下影はすずしい。	キーヌ シイタヌ ケーヤ ピリシヤン。
つくったばかりのおつゆは熱い。	シィクリタナヌ スーヤ アツアハン。
黒砂糖は、甘い。	フーサタヤ アジイマハン。
唐辛子はとても辛い。唐辛子を入れたら 辛くなった	グスヤ ムットウ カラハン。 グス イラタラ カラハ ナリヤン。
向こうの食堂は安くておいしい。	ハーヌ ショクドーヤ ヤッサハイシイタ マハン。
熟していないバナナは渋いよ。	マーヌ バサンナーリヤ フチイスポハン。
お父さんがつくる味噌汁はいつもしょ っぱい。	イヤヌ シィクル ミシユン シィスヤ サ コラハン。
塩が足りなくて薄味だ。	マースンドウ タラナチ アバハダル。
出汁がよくきいて、味が濃い。	ダーシインドウ ユラー ンダ、アジイヤ コーハン。
梅干しも酸っぱいけどレモンも酸っぱ い。	ウメボシユウン シイーサハンシィカ レモ ンユウン シイーサハン。
よく効く薬は苦い。	ユー シィク フチリヤ ザーハーン。
父がつくる味噌汁はまずい。	イヤヌ スクル ミシユン シィスヤ マヘ ヌ。
鉄は木より重い。重い病気にかかった。	カニヤ キーガラ ンサハン。 ブーヤンガ ハカリヤタン。
私は兄より5キロ軽い。二度目のお産は 軽かった。	バナー シャマガラ ゴキロ カロハン。フ タムシイヌ オサンヤ カロハタン。

あの子はお父さんに似てふとっている	ウンタマヤ イヤガ、ニシシャーリ、パナタリ ダロ。
この子はお母さんに似て、痩せている。	クンタマヤ アボガ ニシシャーリ、ヤッツ アダロ。
木（材木）も固いが、金属（鉄）はもつ と固い。	キーユン コハンスイカ カニヤ マービ コハン。
作りたての餅は柔らかい。	スクリタナヌ ムチイヤ ヤラハン。
センダンの木は、もろいので床には使え ない。	シンダン キーヤ、サアパハガラ スカ ルヌ。
この木の枝は曲がっても折れない。とて も粘り強い。	クウヌ キーヌ ユダヤ マンカリバン ブウルヌ。 デージィナ ムツアハン。
この洗濯機は壊れやすくて品質がわる い。	クウヌ センタクキーヤ ヤブリヤッサハリ ヒンシィツンドウ ワッサハル。
バラの花は、とても香ばしい。	バラヌ パアナヤ デュージィナ カパハ ン。
豚小屋の近くは臭い。	ウワン ヒーヌ カアタムタヤ フツアハ ン。
生木を燃やしたから、けむい。	ナマキワ メーヘキ、キポハン。
車の音がやかましくておちつけない。	クルマヌ ウトウンド カアツアマーヌ ブ シキ ナラヌ。
ラジオの音がうるさくて声が聞こえな い。ハエがうるさい。	ラジォヌ ウトウンドウ カアツアマーヌ クイ シィカルヌ。 ペーンドウ カアツアマール。
子ども・ハエがまとわりついて、かしま しい。	ペーンドウ シィニイカアツアマーヌ ナ ーラヌ。
うちのおじさんは怒りっぽくて気が荒 い。	ヒーヌ ブザマヤ クンゾーヤシタ、キー ンドウ アラハン。
妹の花子は（静かで）おとなしい。 ／メス牛はおとなしい。	ブンナリヌ ハナコヤ ウトゥナッサン。 ミーウシィヤ ウトゥナッサン。
あの子は頭もよくて、かしこい。	ウンタマヤ アマスクルン ミシヤハリ ソ ーイリダル。

うちの祖母は機織りのことにくわしい。こんど聞いてみよう。	ヒーヌ ウシイトウパーヤ パタウリヌ クトウヤ ユー シイシヤン。アットウガラシキミラー。
何回ことわっても家にくる。しつこいひとだ。	ウームシイン クトウバリバン ヤーチ クーン。シイニカアツマール ピイトウヤル。
体は小さいが（粘り強くて）しぶとい。	ドゥーヤ イシャガハンシイカ ニイジイリズサン アリ ニイジイルン。
すばしこい子は、追っかけっこでもなかなか捕まらない。	カラバッサル ウタマヤ ワッキ スーブサバ ショッタ シイカマルヌ。
太郎も成長してたくましい大人 or 青年になった。	タローユン フドウンギ シイカラ ジーサール ビドウムヌ セーネン ナリヤン。
年寄りや、若い人より 動くのが にぶい。	トウシイユイヤ バガムンガラ ウグムンヤニフツァハン。
この子はとても人なつっこい。	クンタマヤ デージィナ ピトウナスクン。
花子さんは誰にでもやさしい。	ハナコサンヤ ターガーヤバン シインダサン。
崖の側は危ないから子どもは行かない方がいい。	キンタヌ パアタヤ ピイコハガラ ウタマヤ ンガナバル ミシヤハル。
このドラマはおもしろい	クウヌ ドラマヤ ムッサハン。
このドラマはつまらない	クウヌ ドラマヤ ムッサハネーヌ。
（親猫に死なれた子猫をみて）かわいそうだ。	スイムイタハダル。
（手品を見ながら）あんなところから水が出てくるなんて、不思議だ。	エントウクルガラ ミイジィヌ ンダクンター ミイジィラハン。
傷がひとつも無くて完全だ。	キズンドウ ピイトウツィタン ネーナシィタ カンゼンラ。
新しくできた役所は、すばらしい。	メーサハル ヤクショヤ デージィナ ゴートウ。
この店の品物はみんな高い。	クヌ マチィヤヌ シィナムヌヤ ムールタカハン。
地元の魚はおいしくて安い。	ドウンタヌ ユーヤ マハシタ ヤッサハン。

お金がなくて貧乏だった。	ジン ネーナチ ピンソーヤタン。
いまは暮らしも楽で裕福だ。	マナヤ クラシ ヤッサーチ ユーフクヤン。
この村で一番えらいのは村長さんだ。	クヌ ムラナ イチバン エライ ムンヤ ゾンチョーサンドー。
掛け算より割り算がむつかしい。	カケザンガラ ワリザンドウ ムツカッサハル。
足し算は引き算よりやさしい。	タシザンヤ ヒキザンガラ ヤッサハン。
仕事も終わったから、もう帰ってもよろしい・いい。	シイカマヤ スマヒャーガラ マ ケーリバン ミシヤハナー。
まだ使えるのに捨てるのはもったいない。	マービ スカイルムン シイシルムンヤ ジ ギラヌ(モッタイナイ)。
君の言っていることは正しい。	ダー エヌ クトウヤ アタリダル。
先に手を出したお前がわるい。	ペーシャ シー ンダヒヤル ダンドウ バ ルサル。
世の中のために良いことをした。	ユヌナガヌ タァミナ、ミシヤハル クウト ウ シャーン。
うちの孫は 学校の成績が良い。頭がいい。	バーヒーヌ マーヤ、ガクヌ シガラヤ ミ シヤハン。 アマスクルヤ ミシヤハン。
松の葉は 青い。	マチィヌ パーヤ オーシー。
デイゴ or バラの花は 赤い。	ブジイトウ バラヌ パナヤ アガハン。
熟んだ バナナは きいろい	ミャール バサンナリィヤ キンキシー。
白米は玄米よりも白い。	シィスメーヤ ヌガメーガラ シィソハン。
カラスの羽は黒い	ガラシィヌ パァネィヤ フーハン。
満月は 丸い。	ブーシィケンヤ マルマル。

豆腐はしかくい	トゥーフーヤ ユーカドゥー。
この石は皿のように平たい。	クウヌ イシヤ サアラーネー ピイサハン。
包丁の先はとともするどい	ポーツァヌ パアナヤ デージィナ ピントウマリダル。
私は 若い人が うらやましい。	バナー バガムンダンドゥ ウラミシヤハル。
たくさんの人の前に出て恥ずかしがっている。	ブーニンズーヌ ピイトウヌ メーガ ンダパシィカハー シビリヤル。
小遣をもらってとても嬉しがっている・喜んでいる。	コズカイ タボララ ムットウ サニシヤシビリヤル。
小遣をもらってとても喜んでいる。	
赤ちゃんがオッパイを欲しがっている。	アガッタマンドゥ ジイー フツァハ シビリヤル。
小遣をもらって、うれしそうだ。	コズカイ タボララ サアニシヤハ ネーダール。
柔らかく煮た豚足はとても食べやすい。	ヤラヤラシー バガヒヤル ウワン パンヤムットウ ヘーヤッサン。
この魚は骨が多くてたべにくい。	クウヌ ユーヤ プウネィヌ ブサハヌ ヘンコハン。
今日のごちそうは、おいしそうだ。	キューヌ マサムンヤ マハジャン。
(晴れた空を見て) 今日暑そうだ。	キューン アツァハンラ。
石原裕次郎はとても男らしい。	イシハラユージロー ムットウ ビドゥムスクリシダル。
吉永小百合は誰よりも女らしい。	ヨシナガサユリヤ ターガラン ミドゥムスクリシダル。

本土の人もヘチマを食べるの？	ヤマトウ ピイトウン ナービラ ホー ンカヤ。
ううん、本土の人はヘチマは食べない。	ンン ヤマトウ ピイトウヤ ナービラ ヤ ハーヌ。
我が家では、夏になったら、毎日ニガウリを 食べる。	バーヒイヤ ナチィ ナルチャラ メー ニィチ ゴーヤー ホーン。
今日の朝ごはんは何を食べたの？	キューヌ アサムヌヤ ヌウワ ヒヤタ ラー？
冬瓜を食べた。	スプリン ホータン。
姉さんは食べなかった。	アマヤ ハンタン。
このサトイモは誰が食べるの？	クヌ サトイモヤ ターンドウ ヘーバ ー。
姉さんがこそ食べるんだ。私はたべない。	アマンドウ ヘーバー。バナー ハヌ。
お前が天ぷらを全部食べただろう？	ダンドウ パンベー、ムール ヒヤタサ ー。
私は一つだけ食べたんだよ。	バナー ピイトウチィ オビル ヒヤタ ロー。
残ったテンプラは、全部母さんがこそ 食べ よったんだ。(俺じゃいよ。)	ノゴリヤタ パンベーヤ、ムール アボン ドウ ヘシタン。(バナヤ アラヌ)。
父さんもバナナ食べるかなあ。(独り言のよ うに)	イヤン バサン ナリ ホンカヤー。
父さんも食べるだろう/食べるはず。(好き だから)	イヤユン ホンサー/ホーパチ。
お前もバナナを食べるだろう？(うん食べ る)	ダーン バサン ナリ ホーンサー。
誰がお菓子を食べたのかなあ。(独り言のよ うに)	タンドウ コォーシィ ヒヤッタカヤー。
お菓子は妹が食べただろう/食べたはず。	コーシィヤ、ウトウトウインドウ、ヒヤーサ ー/ヒヤッタ パチィ。
そこに置いた魚は誰が食べよったの？	ナー シィキヤル、ユーヤ ターンドウ ヘーバー？
犬が食べよったのかな。	インドウ ヒヤタカヤー。

隣の猫が食べよったはずよ。	トゥナリヌ、マユンドウ ヒヤタパチィ。
食べるなっていったのに、食べたのか？	ホーナタ エニヤタ ムンヌ、ヒヤタナー。
兄さんが食べよったから、私も食べたんだよ。	シヤマンドウ ホータラ、バーン ヒヤツタル。
兄さんが食べよったの？本当なの？	シヤマンドウ ヒヤータナー？ マシンナー？
兄さんは三つも食べよった。	シヤマヤ ミーチィ ヒヤタン。
ねえさんも食べよっただろう？見ただろ う？	アマン ホータサー？ ミタサー？
昨日食べたソバはおいしかった。	スヌ、ホータル スバヤ、マハタン。
今日も一緒に食べよう。	キューン マージィ ハー。
今日は名護に食べに行こう。	キューヤ ナゴガ ヘーン ンガ。
ご飯を食べながらテレビを見るな。	ムヌ ヘンツァナー テレビ ミルナ。
もう片付けるから、急いで食べる。	ハーイ カタシキルガラ アバチィ ハーシ。
ぜんぶ食べるまで待ってちょうだい。	ムール ホーカミ、マチィ ハーオリィ。
お前が 食べきれないなら、俺が食べよう。	ダンドウ ヘスナツヤラ、バンドウ ハー。
これは 私が 食べる。	クウリヤ バンドウ ホー。
(もったいないから) 食べるなら残すな。残すなら食べるな。	ホーチャラ ノガスナ ノガシィチャラ ホーナ。
明日食べるコメを買ってきて。	アツツァ ホー メェー ケー クー。
おじいさんはご飯を食べて薬を飲みよった か。	ブヤヤ、ムヌ ヘシィタ、フチリー ヌミ ヤタカヤー。
おばあさんは昼ごはんを食べて、それから畑 に行った。	パーヤ、ピイスママヌ ヘシィタ、ウリガ ラ ピテチィ ンギヤタン。

兄さんは昼飯を食べてから畑に行った。	シヤマヤ ピイスマムヌ ヘシイター ウガラ ピテチィ ンギヤタン。
明日もサシミを食べるから、買って来い。	アツツァン ナマシィ ホーガラ、ケー クナー。
今日食べたから、明日は食べなくてもいい。	キュー ヒヤーガラ、アツツァヤ、ハンバ ン ミシヤハン。
パパイヤを食べたらお乳がよく出る。	マンジュン ナーリ ホーチャラ ジー ーヤ、ユー ンジルン。
痩せた女の人は、パパイヤを食べなければお 乳は出ない。	ヤツツアル ミドウムヤ マンジョ ハ ンチャラ ジーヤ ンドウヌ。
男はパパイヤを食べても、お乳は出ない。	ビドウムヤ マンジョー ヘバン、ジー ヤ ンドウヌ。
クワンソウを食べれば眠れる。	クワンソーワ ホーチャラ ヌッフアイ ルン。
クワンソウを 食べたのに 眠れなかった。	クワンソーワ ヒヤタシイカ ヌッフア ルンタン。
クワンソウを 食べなかったのに よく 眠れた。	クワンソーワ ヒヤタシイカ ユー ヌ ッフアラタン。
私は、クワンソウを食べなくても眠れる。	バナー、クワンソーワ ハナバン ヌッフ アイルン。
肉は よく 食べるのに 野菜は ぜんぜ ん 食べない。	ニクヤ ユー ホームヌ ヤセーヤ ム ットウ ハヌ。
今日買ったキャベツはおいしいから、食べて みる。	キュー ケー キャル タマナンヤ マ ハヤガラ、ヘーミリ。
その腐った豆腐は食べるな。	クウヌ フツァラル トーフヤ ホー ナー。
何故 ヤギ汁を 食べないの？ おいしく ないの？	ヌーター、ピイミザヌ スーワ、ハナバ ー？ マヘンナー？
腹いっぱいだから 食べないんだ。ヤギ汁は 好きだよ。	バッタ ンダーガラ ハナロー。ピイミ イザン スーヤ スンダハン。
姉さんも食べなかつたらろう／食べなかつ たはず。	アマユン ハンタサー/ハンタ パァチ イ。
お腹が痛かったから、食べなかつたんだよ。	バタ ヤミキイ、ハンタドゥー。
お前もヤギ汁は食べないんだらう？	ダーユン ピイミザン スーハヌサ ー。

父さんも食べないだろう／食べないはず。 (嫌いだから)	イヤン ハンサー/ハン パァチィ。
父さんはヤギ汁を食べないかなあ。(独り言のように)	イヤヤ ピィミザヌ スー ハンカヤー。
もし おまえが 食べなかったら ヤギ汁は 残るだろう。	モシ ダンドウ ハンチャラ、ピィミィザヌ スーヤ、ノガル パチィ。
本土の人はヘチマを食べないの？	ヤマトウヌ ピィトウヤ ナービラ ハンナー？
食べるっていったのに、食べなかったのか？	ヘータ エンタ ムンヌ、ハンタ ナー？
粥が残っているけど、誰が食べなかったの？	ユードウ ノガリ ビィリヤシカ、ターンドウ ハンタラー？
お前もお粥を食べなかったんだろ？	ダーン ユーワ ハナタサー？
何故、お菓子を食べなかったのかなあ。(独り言のように)	ヌータ、コーシィ ハンタカヤー。
誰も 食べないのに 芋を 煮た。	ターン ハヌ ムヌ アガン バガヒヤタン。
誰も食べない物は買ってはいけない。	ターン ハーヌ ムヌ コーチャラ ナラヌ。
ぜんぶ食べないうちに 片付けられた。	ムール ハンカミナ カタシィキララタン。
ヨモギ雑炊を食べなかった子供にはお菓子をあげない	ヤタフチィムチィワ ハーヌ ウタマガヤ コーシィ フヌ。
おじいさんは夕ご飯を食べないで眠ろうとしていた。	ブヤヤ ユームヌ ハーンスクチィ ヌッフンタ シビリヤタン。
今日は肉を食べないから、買って来るな。	キューヤ ニク ハヌガラ、ケー クウナ。
昨日魚を食べなかったから、今日は食べよう。	スウヌ ユー ハンタヤガラ、キューヤ ホーン。
残したらもったいないから、食べないなら炊くな。	ノガシィチャラ シィタネスガラ、ハンチャラ バガスナ。
もし おまえが 食べないなら ご飯は炊かないよ	モシ ダンドウ ハンチャラ イィ ピィサハンドー。
お祝いのごちそうは、私が食べる前に 無くなっていった。	ブナヌ マサムンヤ バーハヌ メーナネーナタン。

姉さんが東京から来る。	アマンドウ トゥーキョーガラ クーン。
姉さんは いつ 来るの。(明日、来る。)	アマヤ イチイ キイ バー。(アツツア クーン。)
姉さんの旦那(夫)も来るの?(うん、来る よ。)	アマヌ ブトゥン クーナ? (シー ク ンドー。)
姉さんたちが来るから、孫も来るだろう。	アマンダ クチャラ、マーユン クンサ ー。
孫たちが来たら、いっしょに遊ぼう。	マンダヌ クチャラ マージイ アSPA ー。
大阪の兄さんは来ないだろう/来ないはず。	オーサカヌ シヤマヤ クヌサー。クヌ パチイ。
なぜ 来ないの。	ヌーター クナーツカヤー。
忙しいから、来ないんだ。(来たくないわけ じゃない。)	パンタッサ ハーヤガラ、クナル。
姉さんたちが来るなら、ご馳走をつくってお こう。	アマンダヌ クチャラ、マサムン スクリ シイカ。
おじさんも来ないの?	ブヤユン クヌナー。
うん、おじさんは仕事があるから、来ない。	シー、ブヤヤ シイカマヌ アーガラ、ク ヌ。
おじさんが来ないから、おばさんも来ない。	ブヤヌ クヌガラ、パーユン クヌ。
姉さんたちは空港からバスで来るんだ。(タ クシーじゃない。)	アマンダヤ クーコーガラ バスシイル クーン。
姉さんたちが来ないうちに 家の中を片付 ける。	アマンダヌ クヌ ウシイナ ヒーヌ ナガ カタスコ。
孫たちが来たから、一緒に遊んだ。	マーンダヌ キーキ、マージン アSP タン。
姉さんたちは飛行機で来て、船で帰った。	アマンダーヤ ヒコーキシ キシタ、フニ シイ ケーリヤン。
いどこにも来っていったのに、来なかった のか?	イチフガユン クーター エニイシイキ ヤタ、ムヌ、クナタナー。
いどこは来月沖縄に来てから、仕事を探すそ うだよ。	イチフヤ クヌ シイキンナ ウシイナ キイシタ、シイカマ トウミンチョー。

あさっては、家にいないから、来るな。	アストウヤ ヒーナ モンガラ、クウナー。
今日は来なくてもいいって言ったのに、来たのか？	キューヤ クナバン ミシヤハンタ エニヤタ、ムンヌ キャナー。
なぜ、来たの。	ヌータ キャバー。
急ぎの用事があったから、来たんだよ。（遊びに来たんじゃないよ。）	アタ ユージヌ アタラ、キャロー。
昨日は来なかったんだろう？	スウヌヤ クンタサー。
なぜ来なかったの？	ヌーッタ クナタラ。
忙しかったし、頭も 痛かったから、来なかった。	パンタシィサハトゥ アマスクルン ヤムタラ、クナタン。
しあさっては君も来るだろう？	アツァアシイトウヤ ダーン クンサー。
サシバ、今年は 来なかったねえ。	タカヤ クトツシヤ クナタンラー。
何故、来なかったのかなあ。（独り言のように）	ヌーッタ クナタカヤー。
今年は台風が多かったから、来なかったんだよ。	クトウシヤ カチフキンドウ ブウサハタガラ クナタ パァチィ。
サシバ、来年は 来るかなあ。（独り言のように）	タカヤ ゲンヤ クンカヤー。
もうサシバは来ないかなあ。（独り言のように）	モウ タカヤ クヌカヤー。
サシバ、去年は来よかったよ。	タカヤ クツンヤ キャタン。
そうか。来よかったんだ。（私は見なかったけど）	エーナ、キャタサチャ。
いつ来たのかなあ。（独り言のように）	イチィ キャタカヤー。
だったら、今年は、来なくても、来年はくるかもしれない。	エッシュアラ、クウトウシィヤ クナバン、ゲンヤ クンドウ バガラヌ。
今年は来なかったのに 来年は来るの？	クトウシィ クナタムンヌ、ゲンユン クンカヤー。

むかし、来なかった年もあったよ。	ムガシイヤ クンタ トウチイン アタン。
郵便屋はさっき来たよ。	ユービンヤー マンタバリイ キャタン。
郵便屋は来よったの？本当なの？	ユービンヤーヤー キャタナー。マシインナー。
郵便屋が 来よったから、手紙があるんだよ。	ユービンヤンドウ キャタガラ、シガミヤアンドウラー。
誰も 来ないのに 店を開けているの。	ターン クヌムヌ ミセ アガビリヤナー。
客が来るなら 店を開ける。	キヤクヌ クチャラ ミセ アギルン。
もし 客が 来ないなら 店を閉めよう。	モシ キヤクヌ クンチャラ ミセヤシイミルン。
夕方には客が来るだろう／来るはず。	ユネンヤ キヤクヤ クウンサー/クーバァチイ。
今から来る人にはサービス（おまけを）しよう。	マナガラ クー ピイトウヤ サービススン。
何人、来よったの？	ウタリ、キャタラ。
私が言った通り、来よっただろう？	バー エヌネー キャンサー。
うん、昨日、来た人が今日も来よった。	ウン スウヌ、キャタ ピイトウ キューン オリヤン。
夜になって 誰も来なかったから、閉めた。	ユルナリ ターン クンタラ、シイマタ。
以前からサービス（おまけ）をしていれば、客はもっと来よっただろう	メーガラ サービス シー シキャバキヤクヤ マービ クタダァシイカ。
サービス（おまけ）していたら、来よったのかな。	サービス シー シキャバ クタカヤー。
うん、もう少しは客が来ただろう／来たはず。	ンー マーベビヤ キヤクヤ キャタサー。/キャタパァチイ。
客が 来ない 店は つぶれる。	キヤクヌ クヌ ミセヤ ビラグン
あの子は学校に来ないで、家で休んでいる。	クンタマヤ ガクチイ クーヌ スクチイ ヒナ ヨガヘビリヤン。

学校に来ながら、友だちの家に行ってみた。	ガクチィ クヌガラ ドウシィヌ ヒィ ガチィ ンギ ミタン。
友だちを連れて学校に來い。	ドウシィ ソーリ ガクチィ クー。
島に来なければ、島のいいところはわからない。	シィマチィ クナチャラ、シィマヌ ゴー トウヌ トウクルヤ バガラヌ。
船が来るまで港で待とう。	フニ クーバジ ミナトナギ マツァー。
もし バスが 来なかったら タクシーに 乗ろう。	モシ バスンドウ クンチャラ タクシ ガ ヌラー。
せっかく島に 来たのに 雨ばかり降って いた。	セッカク シィマチィ キャームヌ ア ミガシ フフィ ビリヤタン。
来年も二人で一緒に来よう。	ゲンユン フタリシィ マージィ コー。
私たちが来れば、太郎も来るって言っていた よ。	バイマンドウ クチャラ タローン ク ンタ エニィ ビリヤタン。
来年 来れなくても、再来年は みんなで来 よう。	ゲン キラルナバン マーミーチンヤ キトウナイ コー。
魚をたくさん釣って楽しかったから、来年も 来よう。	ユー ンゴビ ホヘ サアニシャタガラ、 ゲンユン キィミラ。
あいつは友達が家に来てても、お茶も出さな い。	ウヌムンヤ ドウシィヌ ヤーチィ キ バン サータン ンダハヌ。
あいつは 友だちが 来るのに お茶さえ 出さないのか？	ウヌムンヤ ドウシィンドウ クームヌ サータン ンダハンナー。
だから、今までだれも来なかつたらう／来 なかつたはず。	ヤガラ マナバジ ターン クナタワー/ クナタパチィ。
おまえ昨日も来ただろう？（うん、来たよ。）	ダー スウヌン キャタサー？(ンー、キ ャタドー)
明日は来ないんだらう？（うん、畑に行くか ら来ない。）	アツァヤ クヌサー？(ンー、ピテチィ ングガラ クヌ。)
子どもが来ない前（来る前に）に お菓子を 用意しておこう。	ウタマヌ クンカミナ コーシィ シィ コリ シィカ。
今日は何を煮るの？	キューヤ ヌー バガシィバー。
今日は、昨日掘ったサツマイモを煮る。	キューヤ スウヌ プリヤタル アガン バガスン。

この鍋で煮るの？	クヌ ナビシイ バガスナー。
ううん、小さいからその鍋では煮ない。	ンーン、イシャガヤガラ ウヌ ナビシイ ヤ バガハヌ。
どうやってたくさんのサツマイモを煮るの かなあ。(独り言のように)	ネーシチル オビヌ アガン バガスカ ヤー。
今日はかぼちゃを煮ないの？	キューヤ カボチャ バガハンナー。
昨日煮たから、今日は煮ないんだ。	スウヌ バガヒヤタガラ キューヤ バ ガハヌ。
冷蔵庫に豚肉があるのに 何故煮ないの？	レーゾーコナ ウワヌ ニク アームヌ ヌータ バガハナバ？
きのうも豚肉だったから、今日は豚肉は煮ない いだろう？	スウヌユン ウワヌ ニクヤタガラ キ ューヤ ウワヌ ニクヤ バガハナサー。
大根も一緒に入れて煮ないかなあ。(独り言 のように)	デーグニン マージイ イラ バガハン カヤー。
ゴボウは煮ないだろう／煮ないはず。(嫌い だから)	グボンヤ バカハンサー/バガハンパァツ イ。
そうか、好きじゃないから、ゴボウは煮ない んだ。	エーナ、スンダー ネーヌガラ、グボンヤ バガハンラー。
今日 煮ない豚肉は 冷蔵庫に 入れてお け。	キュー バガハヌ ウワヌ ニクヤ レ ーゾーコナ イラシキィ。
今日の里芋は誰が煮たの？	キューヌ サトイモヤ タンドゥ バガ ヒヤタラー？
その里芋は 母さんが 煮たんだ。私じゃな いよ。	ウヌ サトイモヤ アボンドゥ バカヒ ヤタン。バー アラヌ。
母さんが煮たんだろう？(母さんが煮るって 言ってたから)	アボンドゥ バカヒヤタンナー。
母さんが 煮た 里芋は おいしかったね え。	アボンドゥ バガヒヤル サトイモヤ マハタンラー。
豚肉が冷蔵庫にあるけど、何故豚肉を煮なか ったの？	ウワヌ ニク レーゾーコナ アンスカ ヌータ バガハンタラ？
鶏肉が食べたかったから、鶏肉を煮た。	ゴッカヌ ニクンドゥ ヘボハタガラ ゴッカヌ ニク バガヒヤタン。
鶏肉は煮たけど、豚肉は煮なかった。	ゴッカヌ ニク バガヒヤタシィカ ウ ワヌ ニクヤ バガハンタン。

昨日も豚肉を煮たから、今日は煮なかったんだろう？	スウヌユン ウワヌ ニク バガヒヤタガラ キューヤ バガハンタン。
一昨日も豚肉だったから、昨日は煮なかったんだよ。	ブトゥチン ウワヌ ニクヤタガラ シヌヤ バガハンタンドー。
もし おばあさんが 煮ないなら 誰が煮るの？	モシ パンドウ バガハンチャラ、タンドウ、バガヘバ？
姉さんが煮るだろう／煮るはず。(たまには料理してみたって言っていたから)	アマンドウ バガスンサー。
お前も時々煮るだろう？	ダーユン シイタシイタ バガスンナー？
何故、豚肉は煮なかったのかなあ。(独り言のように)	ヌータ ウワヌ ニク バガハンタカヤー。
誰がカボチャを煮たのかなあ。(おいしいなあ。独り言のように)	ターンドウ カボチャ バガヒヤタカヤー。
そのカボチャは母さんが煮ただろう／煮たはず。	ウヌ カボチャヤ アボンドウ バガヒヤタサー。
姉さんは煮なかっただろう／煮なかったはず。	アマヤ バガハンタペアチイ。
母さんが煮るカボチャは甘くておいしい。	アボヌ ガバス カボチャヤ アジマハシイタ マハン。
母さんが煮れば、みんな残さず食べる。	アボヌ バガシイチャラ ムール ノガハンスクチイ ホン。
鍋にあったトウガンは誰が煮よったの？	ナビナ アタル スプリンヤ ターンドウ バガヒヤタラー。
さっき台所にいた姉さんが煮よっただろう。煮よったはずよ。	マンタバリ フウチメナ ブタル アマンドウ バガヒヤルサー。バガヒヤタペアチイ。
サトイモを煮ろっていったのに、煮なかったのか？	サトイモ バガヘタ エニヤタムヌ バガハンタラー。
兄さんが煮よったから、私は煮なかった。	シヤマンドウ バガヒヤタガラ バーヤバガハンタン。
兄さんが煮よったの？本当なの？	シヤマンドウ バガヒヤンテンナー？マシナー？
兄さんは食べきれないくらい煮よった。	シヤマヤ ヘボサンシュク バガヒヤン。

何故あんなにたくさん煮よったのかな。	ヌータ エー ンゴビ バガヒヤタラー。
里芋を煮ながら テレビを見るな。	サトイモ ガバシィンツァアナ テレビ ミルナ。
ぜんぶ煮ないうちに 火が消えた。	ムール バガハン ウシィナ ピー ケ ーラン。
ゴボウは煮るなっていったのに、煮たのか？	グボンヤ バガスウナタ エニヤタムン ヌ バガヒヤタナー。
誰も 煮ないのに 魚を 買ってきた。	ターン バガハヌムヌ ユーワ ケー キャン。
魚を煮ないで、何を煮るの。	ユー バカハンスクチィ ヌーワ バガ シィバー。
少ししか 煮なかったのに 柔らかく な っている。	ベール バガハンタ ムンヌ ヤラハ ナリ ビリヤン。
誰も 煮なかったのに 鍋に 煮た タコ が あった。	ターン バガハンタムンヌ ナビナ タ クヌ アタン。
タコは煮る前に 塩で揉んでから煮ると柔 らかくなる。	タクヤ バガス メーナ マスシィ ム ミシィタ バガシィシャラ ヤラハ ナ ルン。
もし 煮ないなら まな板と 包丁を 片 付けろ。	モシ バガハンチャラ マンツァトゥ ポーツァヤ カタシィキリ。
魚を煮るなら、もう少し大きい鍋を使え。 否 定形を取る例文に変える	ユー バガシィシャラ マベー ブサハ ル ナビ シィケー。
母さんもそうやって煮よっただろう？見た だろう？	アボン エチンドゥ バガヒヤタパァチ ィ。ミタサー？
今日は 豚肉は 煮ないから、買って来る な。	キューワ ウワヌ ニクヤ バガハンヤ ガラ ケー クウナ。
昨日は、煮なかったから、今日煮よう。	スウヌヤ バガハンタガラ キューヤ バガハー。
大根は、肉も入れて煮なければ、美味しくな い。	デーグニヤ ニクン イラ バガハンチ ャラ マヘヌ。
もし おばあさんが 煮なかったら 誰も 煮ないだろう。	モシ パンドゥ バガハンチャラ ター ン バガハンパァチィ。
おばあさんが煮ないなら、私たち二人で一緒 に 煮よう。	パーンドゥ バガハンチャラ ベエー フタリシ マージィ バガハ。

今日は おまえが 煮ろ。	キューヤ ダー バガへ。
お前が 煮ないなら、俺が煮よう。	ダンドウ バガハンチャラ バー バガスン。
これは 私が 煮る。煮よう。	クウリヤ バンドウ バガスン。バガハ一。
せっかく、私がサトイモを煮たのに誰も食べなかった。	セツカク バンドウ サトイモ バガヒヤタムヌ ターン ハンタン。
魚ぐらいたまには自分で煮てみる。	ユーグライヤ マリケーチナ ドウーシイ バガへ ミリ。
魚を全部煮るまで待ってくれ。	ユー ムール バガスカミ マチ ヒリ。
全部煮なくても家族の分はあるよ。	ムール バガハンバン ヒーニンズヌクマタヤ アーン。
魚を煮るなら、塩を少し入れろ。	ユー バガシィシヤラ マースワ マベエー イリリ。
大根を煮てから、味噌汁も作った。	デーグニ バガヘシィタ ミシユン スーン スクリヤタン。
父さんは自分で魚を煮て酢の物を作った。	イヤヤ ドウーシ ユー バガヘシィタセー スクリヤタン。
明日はゴボウを煮るから、買って来い。	アツツァヤ グボン バガスガラ ケークー。
肉とゴボウを煮たら、アクがたくさん出る。	ニクトウ グボン バガシィシヤラ アクヤ ンゴビ ンジルン。
弟が魚を煮ても、だれも食べない。	ウトウトウンドウ ユー バガハバ ターン ハヌ。
その魚は腐っているから煮るな。	ウヌ ユーヤ フウツァラダーガラ バカスナ。
大根は よく 煮るのに 冬瓜は あまり煮ない。	デーグニヤ ユー バガスンシィカ スプリンヤ エススウク バガハヌ。
全部母さんがこそ 煮よったんだ。(俺じゃないよ。)	ムール アボガシィンドウ バガヒヤタン。
トウガンはおばあさんがこそ煮るんだ。ほかの人は煮ない。	スプリンヤ ヤボガシィンドウ バガスン。フカヌ ピイトウヤ バガハヌ。
雑炊を煮なかった日は、ご飯を炊いた。	ジューシー バガハンタ ピンヤ イイピィサスン。